

## ふるさと桜木創りの功労者 故 弘中館長の御冥福をお祈りして



黒塗りの靈柩車が静かに発進し、視界から遠ざかるにつれて、「ああ、弘中逸美さんは逝ってしまったのだ。」という実感と共に耐え難い寂寥感が襲ってきました。

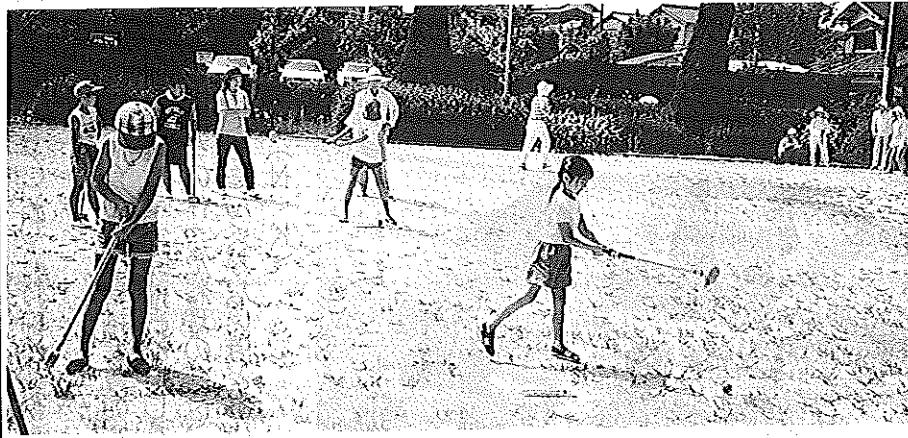
昭和54年、市議会議員に当選して初めての6月議会に臨んだとき、弘中さんは消防長として参与席に臨席されていました。一年生議員の私は、弘中消防長の自信にあふれて答弁される姿に、敬畏の念を抱かざるを得ませんでした。その時は、弘中さんのご自宅と私の家がほんの少ししか離れていないとは、お互いに知らないかったです。その年の暮れにお酒の席で分かってから意気投合し、何かにかけて行き来の出来る兄弟のようなお付き合いが始まつたのです。

思えば16年余りになります。特に消防長を退職され、桜木公民館長に就任されたからは、新興団地であった事もあり、地区のコミュニティ造りに尽力され、運動

会、フェスティバルとアイデア一杯の多彩な活動を率先垂範して繰り広げて行かれたのでありました。中でも強く脳裏に焼きついていますのは、とおの山の開発です。雪の降りしきる中で木を伐り、焼けつく暑さの中で草を刈り、山頂までの遊歩道を拓いて行きました。完成した時は地区民と共に手を取り合って大歓声をあげたのでした。明るさと無邪気さを失わない人柄は、誰からも愛され慕われ、信頼されました。

弘中さんのこのような公民館活動は周知に及ぶところとなり、昨年、文部大臣表彰となつて地区民のみならず、徳山市民の誇りとなつたのでした。

まだまだ、活躍してほしい方でした。あまりに惜しい指導者を失つたものであります。今は只、心からの御冥福をお祈り申し上げます。



炎天下の8月5日、城ヶ丘公園に、子供会、保護者、老人クラブの方々150名が集い、楽しいふれあいペタンク・グランドゴルフを行いました。

8月27日、中央東部地区体育振興会主催の球技大会が行われました。大熱戦を展開した結果、ボールの部（城2チーム）、インディアカの部（桜木A）で優勝を飾りました。

場所 周陽公民館  
日時 10月～12月まで  
募集人数 25組  
対象 第一子の  
（一才半～二才半）  
活動内容 外遊び、手作り他  
受付期間 9月10日～20日迄  
連絡先 河村宅  
(☎ 281-1434)

終戦直前B29の徳山大空襲の前夜にあたる7月26日、弘中逸美館長は永眠されました。戦地から帰還した時、家を焼かれ、姉弟を戦災で失っていた館長にとって、戦後は壮烈な日々でした。コミニュニティ総会の司会、鏡公民館視察来館の説明、絶筆となつた公民館だより「さくらぎ」7月号の編集など、病と闘いながら最後の最後まで職責を全うされた信念の人でした。

桜木の地域づくり、人の和づくりに献身的な貢献をされ、多くの人々に惜しまれながら無明の世界に旅立たれた弘中館長のご冥福を心からお祈りいたします。

巨星落つ  
戦後五十年の  
夏さらば

## 二世代交流ペタシク・ グランドゴルフトーナメント

中央東部地区  
親睦陸球技大会

【編集後記】

まだ、活躍してほしい方でした。あまりに惜しい指導者を失つたものであります。今は只、心からの御冥福をお祈り申し上げます。



今年も、食生活改善推進員の主催で、こども料理教室が開催されました。子供たちの作った料理の味は、料理店で出してもらんくがないほどおいしかったです。(N.K)

MENU

シートのおすすめコース

- ・かぼちゃのドライカレー
- ・にんじんのポタージュスープ
- ・サラダ
- ・グラマンジ

7月28日 桜木婦人会  
☆みそ作り教室☆



- ① 大豆は水をたっぷり入れてから火で20分
- ② これで手で剥むく
- ③ 大豆をつぶす。味噌はれない。
- ④ 大豆と昆布を煮る。この時味噌汁をたいて調整する
- ⑤ 容器に詰めてできあがり

できあがりか  
楽しみ……

弘中逸美氏は、去る7月26日、私達と幽明を異にされました。地区住民は、この事実に哀惜の悲しみを殊の外深くしました。

弘中氏は、昭和62年4月、徳山市消防長の要職を辞し、直ちに桜木公民館長に就任されました。

皆様ご承知の様に、弘中氏は、人格高潔、積極明朗で責任感強く、実行力に富み、公私に亘り多くの人に敬慕されていました。

公民館長として弘中氏は、部下職員と共に全員和して、一致協力、激務を処理されました。公民館は、市行政の最先端として、地区民と直に接するところですから、広く開かれた公民館の運営に特に配慮し努力されました。

弘中逸美氏は、去る7月26日、私達と幽明を異にされました。地区住民は、この事実に哀惜の悲しみを殊の外深くしました。

弘中氏は、昭和62年4月、徳山市消防長の要職を辞し、直ちに桜木公民館長に就任されました。

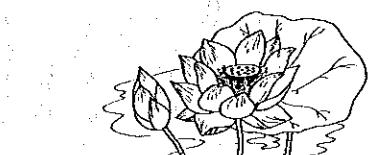
地区内には、多くの各種団体がありますが、その調整と指導に気を使い、地区的行事、事業は地区民の協力で大いに盛り上がり、すばらしい実績を累積されました。公民館運営の妙、地区発展の実績が認められて、公民館の全国表彰といふ、すばらしい栄誉に浴することができました。平成6年11月のことでした。



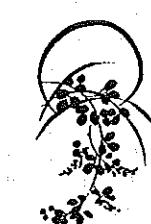
《公民館探検に来た、小学校3年生にお話》

### 黒板 政策

また、弘中氏は平成6年4月から、桜木地区コミュニティ推進協議会長に就任、地区全体の世話を当たる重責を負われ、粉骨碎身尽力されました。成果は着実に実現し、桜木の名声を昂揚しました。また安住の故郷づくりを考え、「私は、地区のために出来るかぎりの力を尽くし、地区に報いたい。」と言っておられました。



オーストラリア、タウンズビルからのお客様を迎えて



数多くの功績を残された弘中氏も、帰らぬ人となられました。誠に残念でなりません。桜木地区にとっては、極めて大きな損失であります。

ここに弘中氏の御逝去を哀心からお悼み申し上げ、ご冥福を祈念して止みません。